

質問80

北海道には、なぜそんなにおいしいものがたくさんあるのですか？
東京よりも新鮮な魚が多いのはなぜですか？（小5男子）

答え

なぜ北海道においしいものが多いのかという質問ですが、北海道は四方を海にかこまれており、日本でとれる魚全部の1/4をとっているほど漁業がさかんに行われています。

太平洋の沖では、栄養分の多い親潮が流れているため、魚のエサとなるプランクトンが多く、サケ・マス・サンマ・タラなどの寒流の魚の良い漁場となっています。また、オホーツク海には冬になるとロシアから流氷が流れてきますが、この流氷もたくさんの栄養分を運んできます。

北海道の魚は、この栄養分の多い海でエサをたくさん食べて育ち、冷たい水で身が締まっているほか、冬や産卵に向けて脂肪をたくわえるのでおいしいと言われています。

また、北海道は、水産物ばかりではなく、冷たいきれいな水（川がきれいだからです）と栄養豊かな土地（森がたくさんあるからです）で農産物が作られるので、農産物もとてもおいしいのです。